

エールマーケット、2020年に売れた商品のランキングを発表！

～ コロナ禍で販路を失った食材や商品などを購入する
“応援消費”が盛り上がり、前年比で約1.7倍の売り上げ増加に

～

エールマーケット「買って食べて応援」特集

ヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）は本日、エシカル消費をテーマに人・環境・社会に配慮した商品のみを取り扱うインターネット通販モール「エールマーケット」で、2020年に売れた商品のランキングを発表しました（※1）。



今年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、多くの消費者が外食や外出を控えました。その影響を受けて、これまで飲食店や観光地などで提供されていた高品質な食材や商品が、売れずに余ってしまうという深刻な状況に陥っています。

「エールマーケット」ではこのような社会課題解決に寄与するために、販路を失って困っている生産者や販売店などの声とともに商品を紹介する「買って食べて応援」特集を今年4月に立ち上げました。ユーザーからの反響は大きく、外食や外出が難しい状況下でも、「エールマーケット」で購入することで生産者や販売店などを応援したいという“応援消費”が盛り上がりました。こうした影響により、今年「エールマーケット」の売り上げは、前年比で約1.7倍の増加となりました（※2）。

本日発表した「エールマーケット」で2020年に売れた商品のランキングにおいても、20位以内に「買って食べて応援」特集の商品が約半数ランクインするなど、“応援消費”に対してユーザーの関心が高かったことがうかがえます。

「エールマーケット」は今後もインターネットを活用し、新型コロナウイルス感染症の影響や自然災害などによる被害を受けて困っている生産者や販売店を応援していきます。

■2020年に「エールマーケット」で売れた商品のランキング（上位20位）

- 1位★ さくらんぼ 山形県産 佐藤錦
- 2位★ JAおきなわ 完熟マンゴー
- 3位★ 北海道より産地直送 JAきょうわ らいでんメロン
- 4位 [川秀ぶっかけ海鮮丼の具](#)
- 5位★ 北海道ふっこう復袋
- 6位★ [一番摘み 兵庫のり 瀬戸内海産](#)
- 7位 [大漁旗プレスレット](#)
- 8位 [気仙沼名産ふかひれ濃縮スープ](#)
- 9位 [ぬか床](#)
- 10位 [福幸玉『海蛸』蓄光キーホルダー](#)
- 11位 [いわて三陸産 牛乳瓶生うに](#)
- 12位★ [網焼きハンバーグ](#)
- 13位 JAふくしま未来 秀品桃 ミスピーチ
- 14位★ [【北海道復興福袋】福袋 海鮮福袋セット](#)
- 15位★ 群馬県産 ブリックスナイン（フルーツマト）
- 16位 [金華サバの生ハム](#)
- 17位 [濃厚チーズケーキ](#)
- 18位★ [まるずわいがに 脚 ボイル](#)
- 19位 福島県産 伊達の桃 特秀品
- 20位★ ジンギスカン ラム

※★印は「買って食べて応援」特集で紹介された商品

※カッコ内は「Yahoo!ショッピング」内の商品ページ（URL無しは季節限定商品のため販売終了）



<画像（左から順に）>

- ・さくらんぼ 山形県産 佐藤錦
- ・JAおきなわ 完熟マンゴー
- ・網焼きハンバーグ
- ・まるずわいがに 脚 ボイル

■参考：「買って食べて応援」特集で紹介された販売店の声（抜粋）

- ・飲食店の休業により行き場を無くしたまま、月あたり500羽の在庫が発生しています（熊野地鶏）
- ・飲食店などへの行先が無いまま鴨が育ってしまい、数トンレベルで在庫を抱えている状況です（フランス鴨のロース肉）
- ・外食やインバウンド需要が激減する中、黒毛和牛の価格が急下落し、畜産農家が困っています

(宮崎牛ローススライス)

- ・新千歳空港の実店舗売上が激減。国際線・国内線とも大幅運休でお客様がいなくて苦戦しています(六花亭マルセイバターサンド)
- ・イベント「にいがた酒の陣」の中止や、観光客減などにより多くの販売がたたれてしまいました(新潟 日本酒 飲み比べセット)

■参考：「買って食べて応援」特集で商品を購入したユーザーの声（抜粋）

- ・在庫処分、復興のお力になりたくて購入させていただきました。大変な状況下美味しい食べ物をありがとうございます！そして頑張ってください。
- ・楽しみにしている北海道物産展も中止、9月に北海道に行く予定のイベントも延期になり残念に思っていた所でしたので、少しでも北海道の復興の手助けになればと購入しました。
- ・コロナが終息し、各地が活性化することを期待する気持ちをこめて注文してよかったです。

■「エールマーケット」について

「エールマーケット」は、人・環境・社会に配慮した商品を購入し消費する“エシカル消費”をテーマに、ヤフーの担当者が選定した商品のみを販売するインターネット通販モールです。

2011年12月に、東日本大震災によって販路が失われてしまったさまざまな商品を、インターネット通販を活用し発信・販売していくことを目的に、「復興デパートメント」をオープンしました。

2016年7月に、東北の本当に欲しいものを買える「東北エールマーケット」としてリニューアルしました。

2018年10月より、取り扱いを全国の商品に拡大し、現在の形となりました。

※1：ランキングについて

期間内に「エールマーケット」で売れた商品を販売個数順に算出

集計期間：2020年1月1日～12月8日

※2：2020年1月1日～11月30日までの売り上げを、前年同期比と比較